

奥州市議会スタート

新市発足後の初議会となる第一回臨時会が3月27日から30日までの4日間の会期で開催されました。この議会には議員41人が出席し、議長及び副議長の選挙、常任委員会委員と議会運営委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の選挙などを行いました。また、議案審議においては、328件の条例の専決処分や17年度一般会計暫定予算ほか15件の暫定予算の専決処分について原案のとおり承認したほか、提出されたすべての議案を承認・可決しました。



初代議長に小沢昌記議員 副議長に渡辺忠議員

三月二十七日の本会議において『奥州市議会』の初代議長および副議長の選挙が行われました。

投票の結果、議長に小沢昌記議員（水沢区）、副議長に渡辺忠議員（胆沢区）がそれぞれ当選しました。

【選挙の結果】

（議長選挙）

小沢 昌記議員	24 票
数江與志元議員	11 票
及川 善男議員	6 票

（副議長選挙）

渡辺 忠議員	27 票
菊池 嘉穂議員	7 票
千田美津子議員	5 票
（無効）	2

議会だより創刊にあたり

奥州市議会議長

小沢 昌記



奥州市議会は、三月二十七日の臨時議会において、

正副議長を選出し動き出しました。五市町村が一つになって作りあげる新しい議会であることから、それぞ

れ旧議会が果たしてきた役割を十分に尊重しながらも、奥州市全体がバランス良く発展出来るよう、議会として行財政運営のチェックを行うと共に民意を十分に反映した適切な議会提案を積極的に行える体制を整えて行きたいと考えております。

また、議会としての説明責任を果たす上においても、さまざまな形で積極的な情報発信を行ってまいります。その一環として本号を創刊号として年四回議会だよりを発行する運びとなりました。

議会だよりの発行に際しましては、議会内に編集委員会を組織し議員自らが紙面づくりを行うことを基本に出来るだけ議会の動きが市民の皆様にご理解頂けるものになるよう心がけてまいります。

さて、合併により市名も大きく発展しようとする決意もこめて、「奥州市」と新しく名づけられました。

旧五市町村の歴史と文化を礎に、奥州市を大きく発展させながら、合併して良かったと実感できる「まちづくり」を行うことが議会の責務と考えております。

常に皆様の声を十分にお聞きしながら、まちづくりに反映させてまいります。議会に対する皆様からのご意見をお寄せ頂くことを心からお願ひ申し上げます。